

2018年11月15日

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 取締役社長 木本 茂
 コード番号 8233
 連絡先 広報・IR室長 園田 早苗
 TEL. 03-3211-4111

2018年10月度 高島屋営業報告

〔売上高 総計〕

(前年比 単位:%)

(株) 高島屋	+3.7	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社	+3.3
---------	------	------------------------	------

〔店舗・事業部別 概況〕

(前年比 単位:%)

	売上高	入店客数		売上高	入店客数
大 阪 店	+7.3	+12.6	大 宮 店	+8.7	+7.9
堺 店	△3.5	+2.2	柏 店	+7.4	+6.8
京 都 店	+5.0	+3.0	(株) 高 島 屋 国内百貨店13店舗	+3.9	+9.6
泉 北 店	+5.3	△1.0	岡 山 高 島 屋	△0.3	△2.5
日 本 橋 店	+1.7	+84.4	岐 阜 高 島 屋	△1.5	△2.2
横 浜 店	+3.5	+0.4	米 子 高 島 屋	△1.1	△6.0
港 南 台 店	+1.5	+2.5	高 崎 高 島 屋	△3.6	△25.1
新 宿 店	+3.0	+2.7	(株)高島屋国内百貨店 および 国内百貨店子会社17店舗	+3.5	+8.0
玉 川 店	△2.5	+1.3	法 人 事 業	△4.2	
立 川 店	△5.3	+30.5	クrossメディア事業	+11.7	

※京都店の売上高は「洛西店」を含みます。

横浜店の売上高は「タカシマヤフードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」を含みます。

柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

※日本橋店は9月からレストラン街の運営を子会社に移管したため、それらを調整した実質では前年比+4.1%となります。

〔商品別売上高〕

(前年比 単位:%)

	(株)高島屋	(株)高島屋および 国内百貨店子会社		(株)高島屋	(株)高島屋および 国内百貨店子会社		(株)高島屋	(株)高島屋および 国内百貨店子会社
衣料品	0.0	△0.2	食料品	+7.6	+7.4	サービス	△4.2	△4.2
紳士服・洋品	△6.5	△6.0	生鮮食品	+3.2	+2.6	その他	+2.5	+2.6
婦人服・洋品	+2.5	+2.0	菓 子	+8.4	+7.7			
子供服・洋品	△5.7	△5.9	惣 菜	+5.1	+4.9	合 計	+3.7	+3.3
その他衣料品	+4.1	+4.4	そ の 他	+12.5	+12.7			
身のまわり品	+4.8	+4.5	食堂・喫茶	△13.5	△13.1			
家庭用品	+0.4	+0.2	雑貨	+7.4	+6.2			
家 具	+8.2	+6.8	化 粧 品	+10.1	+8.2			
家 電	△3.5	△3.6	美術・宝飾品・貴金属	+8.2	+7.4			
その他家庭用品	△1.5	△1.4	そ の 他	△5.4	△5.4			

○百貨店は、前年と比較し日曜日が1日少なかったものの、国内消費が好調に推移したことに加え免税売上も回復し、前年実績を上回りました。なお免税売上は前年比+3.0%となりました。

11月度の店頭売上は、14日までの累計が前年比△2.2%、免税売上は同+10.7%で推移しています。

○日本橋店・立川店・堺店・米子店は前年同月比で売場面積が縮小しております。

○日本橋高島屋S.C.（9月25日）、立川高島屋S.C.（10月11日）の開業効果もあり、日本橋店と立川店は、入店客数が大きく伸びました。